



家庭とともに「健やかな有松の子」を育てるための アンケート結果について

先日は、本校教育に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。全ての項目で概ねよい評価をいただきました。しかし、今後に向けて配慮すべき点多々あるかと思えます。来年度以降の参考にさせていただきます。

A:「はい」 B:「どちらかといえば「はい」」
C:「どちらかといえば「いいえ」」 D:「いいえ」

全480中回答389

(回収率81%)

(%)

	アンケート項目	A	B	C	D
1	子どもは元気に、楽しく学校生活を送っていますか。	77.7	20.7	1.3	0.3

子どもたちが元気に楽しく学校生活を送っているとの回答が「はい」「どちらかといえば「はい」」を合わせて98%以上と昨年度同様高い結果で嬉しく思います。

「学校生活」に関する児童アンケート		A	B	C	D
	学校へ来るのが楽しいですか。	66.8	25.2	4.7	3.2

同内容の児童へのアンケートでも、「はい」「どちらかといえば「はい」」と答えた児童が多く、ご家庭のご支援やご協力があったのことに感謝しております。「いいえ」「どちらかといえば「いいえ」」と回答した児童が8%いることを真摯に受け止め、より多くの児童が「楽しい」と思いながら学校生活を送ることができるように、注意深く見守り、今後ご家庭と協力しながら教育活動を進めてまいりたいと思えます。

	アンケート項目	A	B	C	D
2	学校は努力目標である「相手や目的に合わせて文章を書き表す力」を高める教育活動に取り組んでいますか。	38.4	55.4	5.4	0.8
3	学校は分かりやすい授業に取り組み、基本的な学力が身に付くように努めていますか。	58.4	39.2	2.1	0.3

努力点への取り組みについての結果は以上の通り、多くの方が良い評価をしてくださっています。今後も努力点研究について具体的に分かりやすくお伝えし、ご理解いただけるよう努めてまいります。

分かりやすい授業についての回答も「はい」「どちらかといえば「はい」」が約98%と、高い評価をいただきました。今後も子どもたちの実態を踏まえて、教育活動を充実させいくことができるよう考えていきたいと思えます。

努力点の取り組みや授業に関する児童アンケートの結果は以下の通りでした。

「努力点」・「授業」に関する児童アンケート		A	B	C	D
	日記や手紙、作文など、自分の気持ちや考えを書き表すことは好きですか？	30.3	35.6	21.5	12.5
	文を書くときには、何を一番伝えたいかを考えていますか。	46.3	40.7	9.3	3.7
	文を書くときには、読む人のことを考えて、工夫をしていますか？	44.6	41.4	9.0	5.1
	友達と話し合う活動は得意ですか。	51.4	30.3	13.2	5.1
	授業はわかりやすいですか。	63.3	29.9	3.9	2.9

「自分の気持ちや考えを書き表すことが好きか」という問いに「はい」「どちらかと言えば「はい」」の解答が昨年度よりも減少し、66%という結果でした。書く学習は、やはり苦手意

識をもちやすい難しい学習であることを改めて感じました。しかし、「文を書くときには何を一番伝えたいかを考えているか」「文を書くときには、読む人のことを考えて、工夫をしているか」といった問いには、85%以上の児童が「はい」「どちらかといえば「はい」と答えており、今年度努力目標として、実践に取り組んできたことで、相手意識や目的意識をもって文を書くこうとする意識を高めることができたのではないかと考えます。また、昨年度同様、「友達と話し合う活動は好きか」という問いに多くの児童が「はい」「どちらかといえば「はい」と答えています。友達と話し合う場を設ける機会を多くし、経験を積むことで、積極的に話し合い、互いに学びを深める姿が見られています。今後も継続していきたいと思ひます。

	アンケート項目	A	B	C	D
4	子どもは、基本的な生活習慣である挨拶がきちんとできていますか。	50.6	40.6	7.7	1.0

同内容の児童アンケートの結果は以下の通りです。

「挨拶」に関する児童アンケート		A	B	C	D
	自分から元気にあいさつしていますか。	47.5	35.0	12.5	4.9

保護者アンケートでは、「挨拶がきちんとできているか」という項目で、多くの方から「はい」「どちらかといえば「はい」」の解答をいただきましたが、「旗当番のときに挨拶が返ってこなくてさみしい。」というお声は今年度もいただいております。また、登下校の指導中にも、元気で気持ちのよい挨拶が返ってこないことが少なくありません。挨拶は基本的な習慣として、とても大切なことです。学校、ご家庭、地域等、それぞれの場で声を掛け、今後も継続して促していくことができるとよいと考えます。

	アンケート項目	A	B	C	D
5	学校は連絡帳や電話等で家庭との連絡をきめ細かく行っていますか。	58.0	35.5	6.0	0.5
6	学校は、子どもの心身の健康について気軽に相談を受ける体制ができていますか。	57.6	40.1	2.1	0.3
7	学校は授業参観や懇談会、行事等、学校生活の様子を知る機会を適切に設けていますか。	70.5	27.6	1.8	0.0

相談に関する児童アンケートの結果は以下の通りです。

「相談」に関する児童アンケート		A	B	C	D
	こまったとき、先生に相談できますか。	37.1	48.0	14.6	7.6

困ったときに、先生に相談できると答えた児童が85%でした。今後も子どもたちの、困り感に寄り添い、相談しやすい環境をつくることのできるよう心掛けていきたいと思ひます。また、ご家庭との連携を図ることができるよう、きめ細かく連絡を取り合いながら教育活動を進めてまいりたいと思ひます。ご理解とご協力を今後もよろしくお願いいたします。

	アンケート項目	A	B	C	D
8	学校は子どもたちが過ごしやすい環境が整うよう努めていますか。	57.4	38.4	4.2	0.0
9	学校は学年だよりや学校だより、メール配信システム等を活用して、教育活動を分かりやすく伝えたり、必要な情報の提供を行ったりしていますか。	63.3	32.8	3.4	0.5

学校の環境についてや情報提供についての項目では、「はい」「どちらかといえば「はい」」の回答が95%を超える結果でした。情報提供の方法について複数ご意見をいただいております。より多くの方が、できる限り分かりやすく、早く、必要な情報を得ることができるよう考えて発信をしていきたいと思ひます。

学校では、保護者の皆様や児童のアンケート結果も参考にしながら、全教職員で学校教育全般にわたって評価し、工夫・改善を考えていきたいと思ひます。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。